

令和 8 年 10 月 1 日

国土交通省九州地方整備局

大分河川国道事務所

**『大規模地震による堤防復旧緊急対策シミュレーション』を開催します！
～被災した堤防をどう復旧するか、実践形式で考えます～**

近年、全国各地で大規模な地震が発生しており、令和 8 年熊本地震においても河川管理施設等に被害が発生しました。

大分河川国道事務所ではこのような非常事態に備え、防災エキスパート会、災害協力業者（建設業者）、職員が一堂に会し、大規模地震による堤防被災を想定し緊急的な機能回復対策の実務的なシミュレーション(模擬検討)を実施します。

令和 8 年度シミュレーションの開催概要

日時：10月16日（金）13:30開始

場所：大分河川国道事務所 3F 防災情報センター

参加：九州防災エキスパート会、災害協定業者、職員

- ・取材は13:30～16:30頃までの間で随時していただけます。
- ・シミュレーションの様子をご覧いただけます。

【問合せ先】

国土交通省 九州地方整備局 大分河川国道事務所

技術副所長 ： 上小牧 和貴（かみこまき かずたか）

工務第一課長 ： 高瀬 智（たかせ あきら）

TEL：097-544-4167（代表）

TEL：097-546-1463（直通）



参考資料

令和8年 熊本地震に関する九州地方整備局の活動状況

九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau

～ 被災地に寄り添い、現場力を結集した復旧・復興への取り組み ～



九州地方整備局
令和8年8月27日

2.地震発生後の初動体制、緊急調査（防災ヘリによる調査）

○ 7月28日から防災ヘリコプター「はるかぜ(九州地整)」「愛らんど(四国地整)」「きんき(近畿地整)」「おりづる(中国地整)」による道路、橋梁、堤防、港湾などの被災状況の上空調査を10回以上実施。被災した自治体にリアルタイムで情報を提供。

